



モバイル印刷

iOS 向けユーザーズガイド

目次

変更履歴	4
概要	6
システム必要条件.....	6
アプリケーションを使用する	7
アプリケーションをインストールする.....	7
プリンタを管理する.....	7
Lexmark 印刷管理 (LPM) サーバーを管理する.....	8
原稿をスキャンする.....	9
カメラまたはギャラリーから写真を追加する.....	10
カメラから印刷する.....	11
写真の印刷.....	11
Web ページを印刷する.....	11
ブックマークを印刷する.....	11
クリップボードから印刷する.....	12
印刷設定を理解する.....	12
LPM サーバーに印刷ジョブを送信する.....	13
印刷ジョブをリリースする.....	14
プリントリリースキューから印刷ジョブを削除する.....	15
印刷ジョブを監視する.....	15
クラウド認証ログインコードを取得する.....	16
保留ジョブを表示するためにプリンタを設定する.....	16
プリンタの保留ジョブにアクセスする.....	16
iOS 拡張機能を使用する	17
iOS 拡張機能でアプリケーションを有効にする.....	17
iOS 拡張機能を使用して印刷する.....	17
複数のプリンタとサーバーを管理するために設定ファイルを使用する	19
設定ファイルの要素と値を理解する.....	19
設定ファイルをインポートする.....	22
トラブルシューティング	23
文字化けしたテキストが印刷される.....	23

デバイスのリストに追加するときプリンタまたは LPM サーバーが見つからない.....	23
プリンタに直接印刷できない.....	23
スキャンできない.....	24
LPM サーバーに印刷ジョブを送信できない.....	24
Lexmark 印刷でファイルを共有できない.....	24
「このデバイスでサポートされていないファイルタイプです」メッセージ.....	24
印刷ジョブが正常に印刷されなかった.....	24
プリンタ機種がサポートされていない.....	25
プリンタまたは LPM サーバーを検証できない.....	25
「要求を完了するために必要な数量の割り当てが残っていません」メッセージ.....	25
付録.....	26
索引.....	27

変更履歴

2019年5月

- 印刷設定に関する情報が追加されました。
- 次の手順が追加されました。
 - プリンタの保留ジョブにアクセスする
 - 保留ジョブを表示するためにプリンタを設定する
- 設定ファイルの要素と値の理解に関する情報が更新されました。

2018年11月

- システム要件が更新されました。
- LPM Cloud サーバーの追加に関する手順が更新されました。
- 設定ファイルの要素と値の理解に関する情報が更新されました。

2018年1月

- LPM サーバーへの印刷ジョブの送信に関する情報が更新されました。
- ログインコードの取得に関する手順が追加されました。
- 設定ファイルを使用するプリンタの自動検出に関する手順が追加されました。

2017年9月

- 設定ファイルの要素と値の理解に関する情報が更新されました。

2017年7月

- モバイルアプリケーション管理に関する情報が追加されました。
- LPM Cloud サーバーの追加に関する手順が追加されました。
- 設定ファイルの要素と値の理解に関する情報が更新されました。

2017年4月

- 印刷設定の手順が追加されました。
- カメラまたはギャラリーからスキャンする手順が追加されました。
- スキャン設定に関する情報が更新されました。
- iOS 拡張機能を使用する印刷に関する手順が更新されました。
- 設定ファイルの要素と値の理解に関する情報が更新されました。

2017年1月

- システム要件が更新されました。
- 以下に関する情報が追加されました。
 - アプリケーションをウィジェットとして使用できるかどうか
 - デバイス検索のフィルタリング
 - プリンタアラートと消耗品の表示

- スキャンの機能強化
- 複数の写真の印刷
- ブックマークの印刷
- 設定ファイルを使用したポートの設定

2016 年 10 月

- LPM オンプレミスサーバーの追加に関する情報が更新されました。

2016 年 7 月

- 最初の文書のリリース

概要

アプリケーションを使用し、iOS オペレーティングシステム (OS) を実行しているモバイルデバイスから、ネットワーク接続された Lexmark プリンタおよびサーバーにドキュメントやイメージを直接送信します。

メモ:

- このアプリケーションは縦方向でロックされています。お使いのモバイルデバイスを回転しても表示の向きは変わりません。
- このアプリケーションは、App Store のオンラインストアから無料でダウンロードできます。

アプリケーションのウィジェットは、iOS 10.0 以降で使用できます。通常使うプリンタまたはサーバーは、ウィジェットに表示されます。通常使うデバイスがサーバーの場合、ジョブの数も表示されます。

Lexmark™ モバイル印刷は、MobileIron、Microsoft Intune、VMware AirWatch などのモバイルアプリケーション管理 (MAM) サービスをサポートしています。MAM を使用してアプリケーションを管理するには、システム管理者にお問い合わせください。

本書では、アプリケーションの設定とトラブルシューティングを行う方法を説明します。

システム必要条件

- iOS 10.0 以降

アプリケーションを使用する

アプリケーションをインストールする

- 1 お使いの iOS デバイスで、オンラインストアの App Store からアプリケーションをダウンロードします。
- 2 権限を付与します。

メモ: Lexmark がアプリケーションの使用情報を収集できるようにするには、データ収集契約に同意します。

プリンタを管理する

プリンタを追加する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、[設定] > [デバイスを管理]の順にタップします。
- 2 [デバイスの追加]をタップします。
- 3 次のいずれかの手順に従います。
 - [ネットワークアドレス]をタップし、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
 - [QR コード]をタップし、プリンタの QR (Quick Response)コードをスキャンします。QR コードがキャプチャされ、プリンタが追加されます。
 - [検索]をタップし、リストからプリンタを選択します。デバイスリストをフィルタリングして、検索結果を絞り込む場合、プリンタ、プリンタとスキャナ、カラー、モノクロ、カラーとモノクロなどの条件で表示できます。

プリンタの状況を確認する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、[設定] > [デバイスを管理]の順にタップします。
- 2 プリンタを選択します。
- 3 プリンタのアラートと消耗品の状況を確認します。

プリンタのニックネームを更新する

メモ: プリンタの IP アドレスは更新することができません。新しい IP アドレスを使用するには、プリンタをもう一度追加します。

- 1 アプリケーションのホーム画面で、[設定] > [デバイスを管理]の順にタップします。
- 2 プリンタを選択します。
- 3 テキストフィールドに新しい名前を入力します。

通常使うプリンタを設定する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、[設定] > [デバイスを管理]の順にタップします。
- 2 プリンタを選択します。

- 3 [通常使うプリンタに設定]をタップします。

プリンタを削除する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、[設定] > [デバイスを管理]の順にタッチします。
- 2 プリンタを選択します。
- 3 [プリンタを削除] > [削除]をタッチします。

Lexmark 印刷管理 (LPM) サーバーを管理する

LPM サーバーを追加する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、[設定] > [デバイスを管理]の順にタップします。
- 2 [デバイスの追加]をタップします。
- 3 次のいずれかの手順に従います。
 - [ネットワークアドレス]をタップし、[アドレス]フィールドにサーバーの IP アドレスを入力します。
 - [QR コード]をタップし、サーバーの IP アドレスの QR コードをスキャンします。QR コードがキャプチャされ、LPM サーバーが追加されます。
 - [検索]をタップし、リストからサーバーを選択します。サーバーのみを表示するには、デバイスリストをフィルタリングします。

メモ: 一部の LPM サーバーに対しては、サーバー IP アドレスの後に `/mobile` が追加されます。LPM サーバーでモバイルのサポートが有効になっていることを確認します。詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

LPM Cloud サーバーを追加する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、[設定] > [Lexmark 印刷管理クラウド]をタップして、[Lexmark 印刷管理クラウドへのアクセス]を有効にします。
- 2 データセンターを設定するには、[データセンター]をタップして、以下のいずれかを選択します。

メモ: [データセンター]の設定を変更する前に、管理者に連絡してください。

- [初期設定]—現在地に基づいてデータセンターを自動的に設定します。
- [南北アメリカ]—Lexmark クラウドサービス契約で定められた北米のデータセンターを使用します。
- [欧州]—Lexmark クラウドサービス契約で定められた欧州のデータセンターを使用します。

LPM サーバーのニックネームを更新する

メモ: サーバー URL を更新することはできません。新しい URL を使用するには、もう一度サーバーを追加します。

- 1 アプリケーションのホーム画面で、以下のいずれかを実行します。
 - [プリントリリース]セクションでサーバーを選択して[編集]をタップします。
メモ: サーバーへのログインを求められた場合は、資格情報を入力し、[OK]をタップします。
 - [設定] > [デバイスを管理]をタップし、次にサーバーを選択します。
メモ: サーバーにログインしていない場合、[ログイン]をタップします。資格情報を入力し、[OK]をタップします。
- 2 テキストフィールドに新しい名前を入力します。

通常使うサーバーを設定する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、[設定] > [デバイスを管理]の順にタップします。
- 2 サーバーを選択します。
- 3 [通常使うサーバーに設定]をタップします。

LPM サーバーを削除する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、以下のいずれかを実行します。
 - [プリントリリース]セクションでサーバーを選択して[編集]をタップします。
メモ: サーバーへのログインを求められた場合は、資格情報を入力し、[OK]をタップします。
 - [設定] > [デバイスを管理]をタップし、次にサーバーを選択します。
- 2 [サーバーを削除] > [削除]をタップします。

原稿をスキャンする




スキャンジョブを開始して、スキャンした原稿を共有します。

- 1 原稿を、自動原稿フィーダートレイ、または原稿台にセットします。
- 2 アプリケーションのホーム画面の[キャプチャ元]セクションで、[スキャナ]をタップします。

メモ:




- スキャナが見つからない場合は、デバイスを追加します。詳細については、[「プリンタを追加する」](#)、7 ページを参照してください。
 - スキャン機能がデバイスでサポートされていることを確認します。
- 3 必要に応じて、スキャン設定を変更します。
 - 4 [スキャン]をタップします。
 - 5 プリンタ機種に応じて、以下のいずれかを実行します。
 - モバイルデバイスで、[開始]をタップします。スキャンジョブが完了するまで待ちます。
 - モバイルデバイスで、[開始]をタップし、ショートカット番号をメモします。プリンタの操作パネルで # を押してからショートカット番号を入力します。スキャンジョブが完了するまで待ちます。

6 必要に応じて、スキャンした原稿を管理します。

- ファイル名や出力ファイル形式を設定するには、 をタップします。
- ページを追加するには、 をタップします。スキャナ、カメラ、ギャラリーからページを追加できます。
- ページの配置を変更するには、新しい位置へページをドラッグします。
- ページを削除するには、削除する各ページで  をタップします。

メモ: 変更を元に戻すには、[すべて元に戻す]をタップします。

7 必要に応じて、スキャンした原稿のページを編集します。ページをタップし、以下のいずれかを実行します。

- ページをトリミングするには、 をタップします。長方形モードまたは透視投影モードを使用してページをトリミングできます。長方形モードでは、トリミングの境界の角が直角に保たれます。透視投影モードでは、トリミングの境界の角をドラッグして異なる斜角にできます。
- ページを時計回りに回転させるには、 をタップします。
- 画像の鮮明度を高めるには、 をタップします。

メモ: 変更を元に戻すには、[すべて元に戻す]をタップします。

8 スキャンされた原稿を共有します。

9 [完了]をタップします。




カメラまたはギャラリーから写真を追加する

1 アプリケーションのホーム画面の[キャプチャ元]セクションで、以下のいずれかを実行します。

- [カメラ]をタップして写真を撮影し、[写真を使用]をタップします。
- [ギャラリー]をタップし、写真を選択します。




メモ: カメラやギャラリーへのアクセスをアプリケーションに許可してください。

2 必要に応じて、写真を管理します。

- ファイル名や出力ファイル形式を設定するには、 をタップします。
- ページを追加するには、 をタップします。スキャナ、カメラ、ギャラリーからページを追加できます。
- ページの配置を変更するには、新しい位置へページをドラッグします。
- ページを削除するには、削除する各ページで  をタップします。

メモ: 変更を元に戻すには、[すべて元に戻す]をタップします。

3 必要に応じて、原稿のページを編集します。ページをタップし、以下のいずれかを実行します。

- ページをトリミングするには、 をタップします。長方形モードまたは透視投影モードを使用してページをトリミングできます。長方形モードでは、トリミングの境界の角が直角に保たれます。透視投影モードでは、トリミングの境界の角をドラッグして異なる斜角にできます。
- ページを時計回りに回転させるには、 をタップします。
- ページの鮮明度を高めるには、 をタップします。

メモ: 変更を元に戻すには、[すべて元に戻す]をタップします。

- 4 原稿を共有します。
- 5 [完了]をタップします。


カメラから印刷する

- 1 アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、[カメラ]をタップします。
メモ: アプリケーションでカメラを使用できるようになります。
- 2 写真を撮影し、[写真を使用]をタップします。
- 3 プリンタを選択して、必要に応じてプリンタの設定を変更します。詳細については、[「印刷設定を理解する」、12 ページ](#)を参照してください。
- 4 [印刷]をタップします。



写真の印刷


- 1 アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、[写真]をタップします。
メモ: ギャラリーへのアクセスをアプリケーションに許可してください。
- 2 ギャラリーから 1 枚以上の写真を選択します。
- 3 プリンタを選択し、次に必要に応じてプリンタの設定を変更します。詳細については、[「印刷設定を理解する」、12 ページ](#)を参照してください。
- 4 [印刷]をタップします。

Web ページを印刷する


- 1 アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、[Web]をタップします。
- 2 URL を入力し、をタップします。
- 3 プリンタを選択して、必要に応じてプリンタの設定を変更します。詳細については、[「印刷設定を理解する」、12 ページ](#)を参照してください。
- 4 [印刷]をタップします。

ブックマークを印刷する

- 1 アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、[Web]をタップします。
メモ: アプリケーションで Web ブラウザを使用できるようになります。
- 2 をタップします。
メモ: Web ページのブックマークを作成するには、URL を入力し、 > [保存]をタップします。


- 3 ブックマークを選択して、をタップします。
- 4 プリンタを選択して、必要に応じてプリンタの設定を変更します。詳細については、「[印刷設定を理解する](#)」、12 ページを参照してください。
- 5 [印刷]をタップします。

クリップボードから印刷する

- 1 アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、[クリップボード]をタップします。
- 2 をタップします。
- 3 プリンタを選択して、必要に応じてプリンタの設定を変更します。詳細については、「[印刷設定を理解する](#)」、12 ページを参照してください。
- 4 [印刷]をタップします。

印刷設定を理解する

メモ:

- プリンタ機種や LPM サーバーによっては、一部の設定が使用できない場合があります。
- LPM オンプレミスでは、管理者が設定したポリシーにより、印刷設定が変更されることがあります。ポリシーによって変更された設定を表示するには、アプリケーションのホーム画面から LPM オンプレミスサーバーを選択します。[マイジョブ]をタップして、横に  アイコンが付いたジョブを選択します。(⇒『Lexmark 印刷管理オンプレミス管理者ガイド』)。
- [部数]—部数を指定します。
- [用紙]—給紙源を選択します。
- [カラー]—カラー印刷かモノクロ印刷かを選択します。
- [両面]—用紙の両面に印刷します。
- 詳細オプション
 - [ジョブ名]—ジョブ名を設定します。
 - [ページ集約]—複数のページを 1 枚の用紙の片面に印刷します。
 - [原稿の向き]—向きを変更します。
 - [印刷して保持]—後で印刷できるように、印刷ジョブをプリンタのメモリに保存します。

メモ:

- LPM クラウドにログインしている場合は、[印刷して保持]に LMP クラウドのユーザー名が使用されます。
- 保留ジョブを表示するようにプリンタを設定するには(⇒「[保留ジョブを表示するためにプリンタを設定する](#)」、16 ページ)
- [印刷して保持]設定は、デバイスにプリンタを選択した場合にのみ表示されます。
- PIN で印刷ジョブを保護するには、[コンフィデンシャル保留ジョブ]を選択し、ユーザー名と PIN を入力します。
- 複数コピーの印刷ジョブの最初のコピーを印刷して確認するには、[確認保留ジョブ]を選択して、ユーザー名を入力します。このオプションでは、残りのコピーは印刷用にリリースされるか、キャンセルされるまで保存されます。

- 後で印刷できるように印刷ジョブをプリンタのメモリに保存するには、[予約保留ジョブ]を選択してユーザー名を入力します。
- ジョブをすぐに印刷して、コピーをプリンタのメモリに保存するには、[繰り返し保留ジョブ]を選択してユーザー名を入力します。
- [印刷して保留]設定をオフにするには、[オフ]を選択します。

メモ:

- 標準設定は[オフ]です。
- [オフ]設定を選択すると、保留ジョブの資格情報がクリアされます。

- [印刷して保持の詳細]—保留ジョブの資格情報を設定します。

メモ: この設定は、[印刷して保持]が、[コンフィデンシャル保留ジョブ]、[確認保留ジョブ]、[予約保留ジョブ]、[繰り返し保留ジョブ]のいずれかに設定されている場合にのみ表示されます。

- [ホチキス]—印刷した原稿をホチキス留めします。
- [パンチ穴]—印刷した原稿にパンチ穴をあけます。
- [排紙トレイ]—排紙トレイを選択します。

メモ: [ホチキス]、[パンチ穴]、[排紙トレイ]設定のうち、変更できるのは1つだけです。たとえば、[ホチキス]設定を変更すると、[パンチ穴]および[排紙トレイ]設定では標準設定値が使用されます。

LPM サーバーに印刷ジョブを送信する

メモ:

- 印刷ジョブを LPM サーバーに送信するには、サーバーにログインする必要があります。資格情報を入力し、[ログイン]をタップします。
- サードパーティ製アプリケーションの中には、共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。
- 一部のファイルタイプはサポートされていません。サポートされるファイルタイプのリストについては、アプリケーション付属の説明書類を参照してください。

ドキュメントを送信する

- 1 モバイルデバイスでドキュメントを開きます。

メモ: 選択できるドキュメントは1つだけです。

- 2 Lexmark 印刷にドキュメントを共有します。

- 3 LPM サーバーを選択し、必要に応じて印刷の設定を変更します。詳細については、[「印刷設定を理解する」](#)、[12 ページ](#)を参照してください。

- 4 [印刷]をタップします。

カメラから送信する

- 1 アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、[カメラ]をタップします。

メモ: アプリケーションでカメラを使用できるようになります。

- 2 写真を撮影し、[写真を使用]をタップします。

3 LPM サーバーを選択し、必要に応じて印刷の設定を変更します。詳細については、[「印刷設定を理解する」、12 ページ](#)を参照してください。

4 [印刷]をタップします。

写真を送信する

1 アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、[写真]をタップします。

メモ: ギャラリーへのアクセスをアプリケーションに許可してください。

2 ギャラリーから写真を選択します。

メモ: 選択できる写真は 1 枚だけです。

3 LPM サーバーを選択し、必要に応じて印刷の設定を変更します。詳細については、[「印刷設定を理解する」、12 ページ](#)を参照してください。

4 [印刷]をタップします。

Web ページを送信する

1 アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、[Web]をタップします。


2 URL を入力し、をタップします。

3 LPM サーバーを選択し、必要に応じて印刷の設定を変更します。詳細については、[「印刷設定を理解する」、12 ページ](#)を参照してください。

4 [印刷]をタップします。

クリップボードから送信する

1 アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、[クリップボード]をタップします。

2 をタップします。

3 LPM サーバーを選択し、必要に応じて印刷の設定を変更します。詳細については、[「印刷設定を理解する」、12 ページ](#)を参照してください。

4 [印刷]をタップします。

印刷ジョブをリリースする

1 アプリケーションのホーム画面で、以下のいずれかを実行します。

- [プリントリリース]セクションで、サーバーを選択します。


メモ: サーバーへのログインを求められた場合は、資格情報を入力し、[OK]をタップします。

- [設定] > [デバイスを管理]をタップし、次にサーバーを選択します。


メモ: サーバーにログインしていない場合、[ログイン]をタップし、資格情報を入力してから、[OK]をタップします。

2 印刷ジョブを実行するユーザーを選択します。



3 1 つまたは複数のジョブを選択してください。

- 4  をタップします。
- 5 プリンタを選択して、必要に応じてプリンタの設定を変更します。詳細については、[「印刷設定を理解する」、12 ページ](#)を参照してください。
- 6 [印刷] をタップします。



メモ:

- リストにプリンタを追加できます。詳細については、[「プリンタを追加する」、7 ページ](#)を参照してください。
- すべてのジョブを選択するには、 をタップします。
- 印刷後に、選択したジョブを削除するには、[印刷後にキューから削除] を選択します。

プリントリリースキューから印刷ジョブを削除する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、以下のいずれかを実行します。
 - [プリントリリース] セクションで、サーバーを選択します。
メモ: サーバーへのログインを求められた場合は、資格情報を入力し、[OK] をタップします。
 - [設定] > [デバイスを管理] をタップし、次にサーバーを選択します。
メモ: サーバーにログインしていない場合、[ログイン] をタップし、資格情報を入力してから、[OK] をタップします。
- 2 ジョブの所属先のユーザーを選択します。
- 3 1 つまたは複数のジョブを選択してください。
メモ: すべてのジョブを選択するには、 をタップします。
- 4  をタップします。

印刷ジョブを監視する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、[ジョブのステータス] をタップします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。
 - 失敗した印刷ジョブを再送信するには、ジョブの横にある  をタップします。
 - 失敗した印刷ジョブを削除するには、ジョブを選択して [削除] をタップします。
 - 実行中の印刷ジョブを削除するには、ジョブの横にある  をタップします。
 - 正常に完了した印刷ジョブの履歴をクリアするには、[履歴をクリア] をタップします。

クラウド認証ログインコードを取得する

ログインコードを使用して、クラウド認証で設定されているプリンタにアクセスできます。

- 1 アプリケーションのホーム画面から、[ログインコード]をタップします。

メモ: ログインコードアイコンを表示するには、LPM Cloud サーバーにログインしていることを確認してください。

- 2 ログインコードを書き留めます。

メモ: プリンタのログイン画面のログインコードフィールドに、ログインコードを入力します。

メモ:

- ログインコードは 15 分後に期限が切れます。
- ログインコードを使用できるのは 1 回だけです。

保留ジョブを表示するためにプリンタを設定する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 プリンタ機種に応じて、次のいずれかを実行します。

- [設定] > [デバイス] > [ホーム画面アイコンの表示]の順にクリックして、[保留ジョブ]を有効にします。
- [設定] > [一般設定] > [ホーム画面のカスタマイズ]の順にクリックして、[保留ジョブ]を有効にします。

メモ: タッチ画面のないプリンタ機種では、保留ジョブアイコンが表示されるのは、保留ジョブが送信された場合だけです。

プリンタの保留ジョブにアクセスする

- 1 プリンタのホーム画面から、次のメニューを選択します。

[保留ジョブ] > ユーザー名を選択

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 必要に応じて、フォルダを選択します。
- 3 ジョブを選択します。
- 4 ジョブを印刷または削除します。

iOS 拡張機能を使用する

iOS 拡張機能でアプリケーションを有効にする

Lexmark 印刷アプリケーションをインストールすると、iOS 拡張機能サポートも追加されます。iOS 拡張機能を使うと、ドキュメントや写真、または Web ページを、iOS 拡張機能がサポートするアプリケーションから直接印刷できます。

iOS は、アプリケーション拡張機能の実行に対し、より低いメモリ制限を課してきました。Lexmark 印刷拡張機能を使用してファイルサイズが大きいドキュメントを印刷すると、拡張機能が停止することがあります。最適なパフォーマンスのために、印刷するドキュメントはファイルサイズを 25MB 以下にすることを勧めます。

メモ:

- iOS 拡張機能でサポートしているアプリケーションの一部は、Lexmark 印刷拡張機能をサポートしていない可能性があります。
- 拡張機能を使用する前に、必ずプリンタまたはサーバーを追加してください。
- 拡張機能は、未検証または未確認のプリンタやサーバーを検出できません。

次のいずれかを実行します。

インストール時に Lexmark 印刷拡張機能を有効にする

- 1 アプリケーションのホーム画面で、[共有の設定]をタッチします。
- 2 [...]をタッチし、Lexmark 印刷を有効にします。
- 3 [終了]をタッチします。

アプリケーションのインストール後に Lexmark 印刷拡張機能を有効にする

- 1 アプリケーションのホーム画面で、[設定] > [iOS 拡張機能の設定]をタッチします。
- 2 [...]をタッチし、Lexmark 印刷を有効にします。
- 3 [終了]をタッチします。


iOS 拡張機能を使用して印刷する

ドキュメントを印刷する

- 1 モバイルデバイスでドキュメントを開きます。

メモ:


- ドキュメントのファイルタイプがモバイルデバイスでサポートされていることを確認します。
- ファイルタイプがプリンタでサポートされていることを確認します。サポートされるファイルタイプのリストについては、プリンタの『ユーザーズガイド』を参照してください。

- 2  > [Lexmark プリント] > [デバイスを選択]をタップします。
- 3 プリンタまたは LPM サーバーを選択し、必要に応じて印刷の設定を変更します。詳細については、[「印刷設定を理解する」](#)、[12 ページ](#)を参照してください。
- 4 [印刷]をタップします。


写真の印刷

- 1 ギャラリーから、1 枚以上の写真を選択します。

メモ: 10MB を超える写真を選択すると、拡張機能が無効になります。

- 2  > [Lexmark プrint] > [デバイスを選択] をタップします。
- 3 プリンタまたは LPM サーバーを選択し、必要に応じて印刷の設定を変更します。詳細については、[「印刷設定を理解する」](#)、12 ページを参照してください。
- 4 [印刷] をタップします。

Web ページを印刷する

- 1 Web ページを開き、 > [Lexmark プrint] > デバイスを選択 をタップします。
- 2 プリンタまたは LPM サーバーを選択し、必要に応じて印刷の設定を変更します。詳細については、[「印刷設定を理解する」](#)、12 ページを参照してください。
- 3 [印刷] をタップします。

複数のプリンタとサーバーを管理するために設定ファイルを使用する

このファイルは、Lexmark モバイル印刷アプリケーションのみをサポートします。

設定ファイルの要素と値を理解する

設定ファイルを作成する場合は、ファイル名として `lxmobileprint.lmpcf` を使用します。

メモ:

- 設定ファイルの名前では大文字と小文字が区別されます。
- ご使用の設定に適用する要素のみを追加します。
- **<providers>**—アプリケーションに追加された、またはアプリケーションを管理する、プリンタまたはサーバーを定義します。
 - **<name>**—プリンタまたはサーバーの名前を入力します。
 - **<address>**—プリンタまたはサーバーの、IP アドレスまたは URL を入力します。
 - **<providerType>**—デバイスがプリンタまたは LPM オンプレミスサーバーかどうかを定義します。
 - Lexmark 印刷管理オンプレミス用です。アプリケーションのホーム画面のプリントリリースセクションに LPM オンプレミスアイコンを表示する場合は、**server-premise** と入力します。
 - プリンタ用です。自動検出で使用できるようにする場合は、**printer** と入力します。
 - **<auto-discover>**—設定ファイルをインポートした後、自動的にプリンタを検出する場合は、**true** と入力します。この設定を有効にするには、**<providerType>** が **printer** に設定されている必要があります。

メモ: この設定は、1 つのプロバイダのみに適用されます。**<auto-discover>** が複数のプロバイダに追加されている場合、自動検出は最初のプロバイダのみに適用されます。
- **<settings>**—インポート後に、アプリケーションの機能や動作、設定の変更を定義します。
 - **<add-providers>**—アプリケーションからプリンタまたはサーバーの追加を許可する場合は、**true** と入力します。
 - **<delete-providers>**—アプリケーションからプリンタまたはサーバーの削除を許可する場合は、**true** と入力します。
 - **<easy-saas>**—LPM Cloud へのアクセスを永続的に有効にする場合は、**true** と入力します。
 - **<supports-camera>**—カメラキャプチャの印刷やカメラからのスキャン開始を許可する場合は、**true** と入力します。
 - **<supports-clipboard>**—クリップボードからの印刷を許可する場合は、**true** と入力します。
 - **<supports-help>**—ヘルプページへのアクセスを許可する場合は **true** と入力します。
 - **<supports-jobs>**—ジョブキューへのアクセスを許可する場合は、**true** と入力します。
 - **<supports-manual-add>**—手動によるプリンタの追加を許可する場合は、**true** と入力します。この設定を有効にするには、**<add-providers>** が **true** に設定されている必要があります。
 - **<supports-network-search>**—ネットワークを検索してプリンタを追加できるようにする場合は、**true** と入力します。この設定を有効にするには、**<add-providers>** が **true** に設定されている必要があります。
 - **<supports-photos>**—ギャラリーからの写真の印刷やスキャンの開始を許可する場合は、**true** と入力します。
 - **<supports-nfc>**—NFC を使用して印刷できるようにする場合は、**true** と入力します。

- `<supports-qrcode>`—QRコードを使用してプリンタを追加できるようにする場合は、`true` と入力します。この設定を有効にするには、`<add-providers>` が `true` に設定されている必要があります。
- `<supports-scan>`—原稿をスキャンできるようにする場合は、`true` と入力します。
- `<supports-web>`—アプリケーションから Web ページの印刷を許可する場合は、`true` と入力します。

メモ:

- `<add-providers>` が `false` に設定されている場合は、`<supports-manual-add>`、`<supports-qrcode>`、`<supports-network-search>` が `true` に設定されていても、プリンタの追加は無効になります。
- 構成要素の値が定義されていない場合、アプリケーションは要素を無視します。
- これらの要素が設定ファイルに追加されない場合、アプリケーションは以前の設定を使用します。たとえば、追加するオプションが、`<settings>` の構成要素を持たない設定ファイルをロードする前に無効になっている場合、オプションはロード後も無効のままです。
- `<cloud-config>`—LPM Cloud データセンターを定義します。
 - `<data-center>`—次のいずれかを実行します。
 - データセンターを自動検出に設定するには、`0` を入力します。
 - データセンターを南北アメリカに設定するには、`1` を入力します。
 - データセンターを欧州に設定するには、`2` を入力します。

メモ:

- データセンターが設定ファイルで指定されている場合は、アプリケーションでデータセンターの設定を変更することはできません。
- アプリケーションのデータセンターの更新を許可するには、設定ファイルに `<data-center>` を含めないでください。
- `<network>`—アプリケーションがネットワークにあるプリンタやサーバーと通信するために必要とされるポートを定義します。
 - `<direct-printing-port>`—モバイルデバイスからプリンタへ直接印刷するために使用するポート番号を入力します。デフォルトのポートは 631 です。
 - `<secure-print-release-port>`—サーバーとのセキュリティで保護された通信に使用するポート番号を入力します。デフォルトのポートは 443 です。
 - `<web-port>`—Web 通信に使用するポート番号を入力します。デフォルトのポートは 80 です。
 - `<printer-capabilities-data-port>`—RAW データをプリンタに送信するために使用するポート番号を入力します。デフォルトのポートは 9100 です。
 - `<premise-server-ssl-port>`—サーバーで印刷ジョブをリリースするために使用するポート番号を入力します。デフォルトのポートは 9743 です。
- `<printExtensionEnabled>`—iOS オペレーティングシステム(OS)の拡張機能を無効にするには、`false` と入力します。

メモ: iOS オペレーティングシステム(OS)の拡張機能は、標準設定で有効になっています。

- `<behavior>`—インポートがどのように処理されるかを定義します。
 - `<import-configList>`—インポート時に、設定ファイル内のプロバイダ管理方法を定義します。
 - `use_config`
 - 設定ファイルに含まれていないプリンタやサーバーをアプリケーションから削除します。
 - 設定ファイルに含まれているがアプリケーションには含まれていないプリンタやサーバーを追加します。
 - 設定ファイルおよびアプリケーションに含まれているプリンタやサーバーのニックネームを更新します。

- **merge**
 - アプリケーションの既存のプリンタやサーバーは維持されます。
 - 設定ファイルに含まれているがアプリケーションには含まれていないプリンタやサーバーを追加します。
 - 設定ファイルおよびアプリケーションに含まれているプリンタやサーバーのニックネームを更新します。
- **reset_all**
 - アプリケーションのすべてのプリンタとサーバーを削除します。
 - 設定ファイルに含まれているプリンタやサーバーを追加します。

メモ:

- 設定ファイル内の構成要素が **reset_all** の値を含む **<import-configList>** のみの場合は、その後アプリケーションで利用可能なプリンタまたはサーバーは削除されます。
- **<behavior>** または **<import-configList>** の構成要素が設定ファイル内に存在しない場合は、デフォルトの **<import-configList>** の値は **merge** です。

次の操作を実行するために、サンプルの設定ファイルをインポートします。

- アプリケーションからの、プリンタやサーバーの追加または削除を有効にします。
- アプリケーションで以下のプリンタおよびサーバーを追加または更新します。
 - Lexmark 印刷管理クラウド
 - Lexmark 印刷管理オンプレミス
 - Lexmark カラーレーザープリンタ
 - Lexmark モノクロレーザープリンタ
- 設定ファイルに含まれないプリンタやサーバーを削除します。
- アプリケーションがお客様の環境に応じてプリンタやサーバーと通信するために必要とされるポートを設定します。

設定ファイルの例

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<config>
  <providers>
    <provider>
      <name>Lexmark Print Management Cloud</name>
      <address>https://lsp.lexmark.com/YourCompany</address>
    </provider>
    <provider>
      <name>Lexmark Print Management On-Premises</name>
      <address>https://123.123.123.123/mobile</address>
      <providerType>server-premise</providerType>
    </provider>
    <provider>
      <name>Lexmark Color Laser Printer</name>
      <address>123.123.123.124</address>
      <providerType>printer</providerType>
      <auto-discover>true</auto-discover>
    </provider>
    <provider>
      <name>Lexmark Mono Laser Printer</name>
      <address>123.123.123.125</address>
    </provider>
  </providers>
  <settings>
    <add-providers>true</add-providers>
    <delete-providers>true</delete-providers>
    <easy-saas>true</easy-saas>
    <supports-clipboard>true</supports-clipboard>
    <supports-camera>true</supports-camera>
    <supports-photos>true</supports-photos>
    <supports-web>true</supports-web>
    <supports-jobs>true</supports-jobs>
  </settings>
</config>
```

```
<supports-manual-add>true</supports-manual-add>
<supports-qr-code>true</supports-qr-code>
<supports-scan>true</supports-scan>
<supports-network-search>true</supports-network-search>
<supports-nfc>true</supports-nfc>
</settings>
<cloud-config>
  <data-center>0</data-center>
</cloud-config>
<network>
  <direct-printing-port>631</direct-printing-port>
  <secure-print-release-port>443</secure-print-release-port>
  <web-port>80</web-port>
  <printer-capabilities-data-port>9100</printer-capabilities-data-port>
  <premise-server-ssl-port>9743</premise-server-ssl-port>
</network>
<printExtensionEnabled>false</printExtensionEnabled>
<behavior>
  <import-configList>merge</import-configList>
</behavior>
</config>
```

プリンタまたはサーバーの追加や削除を無効にし、設定ファイル内のプロバイダのリストを適用するには、以下の変更を実装します。

```
<settings>
  <add-providers>false</add-providers>
  <delete-providers>false</delete-providers>
</settings>
<behavior>
  <import-configList>use_config</import-configList>
</behavior>
```

設定ファイルをインポートする

1 設定ファイルの場所に移動します。

メモ: 設定ファイルの作成の詳細については、[「設定ファイルの要素と値を理解する」](#)、19 ページを参照してください。

2 設定ファイルをタップし、[Lexmark モバイル印刷]アイコンを選択します。

メモ:

- インポート時の問題を避けるために、Mac OS X オペレーティングシステム (OS) ソフトウェア以降でファイルを作成します。
- 有効な共有オプションを使用している E メールまたは他のアプリケーションから、アプリケーションと設定ファイルを共有することもできます。

トラブルシューティング

文字化けしたテキストが印刷される

次の手順を 1 つ以上実行します。

プリンタの RAM が 256MB 以上であることを確認します

プリンタの RAM を表示するには、操作パネルから以下に移動します。

[設定] > [レポート] > [デバイス] > [デバイス情報]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

メモ: 印刷されたレポートの [搭載メモリ] の値がプリンタの RAM です。

プリンタがモバイル印刷に対応していることを確認します

サポートされているプリンタ機種のリストについては、[モバイル印刷デバイスサポート](#) ページを参照してください。

デバイスのリストに追加するときプリンタまたは LPM サーバーが見つからない

次の手順を 1 つ以上実行します。

プリンタまたはサーバーの IP アドレスが正しいことを確認する

プリンタまたはサーバーがネットワークに接続されていることを確認する

詳細については、プリンタの『ユーザズガイド』を参照するか、管理者に問い合わせてください。

プリンタ、サーバー、モバイルデバイスが同じネットワークに接続されていることを確認する

必要に応じて、必要な通信がすべて許可されるようにモバイルデバイスのプロキシ設定を構成します。詳細については、モバイルデバイスに同梱されているマニュアルを参照してください。

サーバーでモバイルのサポートが有効になっていることを確認する

詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

プリンタに直接印刷できない

ポート 9100 および 631 がネットワークでブロックされていないことを確認する

Lexmark 印刷アプリケーションおよび拡張機能は、ポート 9100 および 631 を使用してプリンタと通信します。ネットワークでこれらのポートを開く手順の詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

スキャンできない

ポート 9751 がネットワークでブロックされていないことを確認する

Lexmark 印刷アプリケーションは、スキャンジョブの送信時にポート 9751 を使用してプリンタと通信します。ネットワークでこのポートを開く手順の詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

LPM サーバーに印刷ジョブを送信できない

ポート 80 および 443 がネットワークでブロックされていないことを確認する

Lexmark 印刷アプリケーションは、ポート 80 および 443 を使用して LPM サーバーと通信します。ネットワークでこれらのポートを開く手順の詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

Lexmark 印刷でファイルを共有できない

共有機能がサードパーティ製アプリケーションでサポートされていることを確認する

詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。

「このデバイスでサポートされていないファイルタイプです」メッセージ

ファイルタイプがプリンタまたは LPM サーバーでサポートされていることを確認する

サポートされるファイルタイプのリストについては、プリンタの『ユーザズガイド』を参照してください。

印刷ジョブが正常に印刷されなかった

次の手順を 1 つ以上実行します。

そのプリンタ機種が Lexmark 印刷でサポートされていることを確認する

サポートされているプリンタのリストについては、App Store でアプリケーションの説明を参照してください。

ファイルタイプがプリンタでサポートされていることを確認する

サポートされるファイルタイプのリストについては、プリンタの『ユーザズガイド』を参照してください。

プリンタ機種がサポートされていない

そのプリンタ機種が Lexmark 印刷でサポートされていることを確認する

サポートされているプリンタのリストについては、App Store でアプリケーションの説明を参照してください。

プリンタまたは LPM サーバーを検証できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

プリンタが現在他の印刷、コピー、スキャン、FAX ジョブを処理中でないか確認する

プリンタまたはサーバーがネットワークに接続されていることを確認する

詳細については、プリンタの『ユーザズガイド』を参照するか、管理者に問い合わせてください。

プリンタ、サーバー、および携帯デバイスが同じネットワークに接続されていることを確認する

必要に応じて、必要な通信がすべて許可されるように携帯デバイスのプロキシ設定を構成します。詳細については、携帯デバイスに同梱されているマニュアルを参照してください。

「要求を完了するために必要な数量の割り当てが残っていません」メッセージ

印刷の数量制限を確認する

プリントリリースキューで、印刷する各ジョブのページ数を確認します。選択したジョブすべての合計ページ数がユーザーの印刷の数量制限を超過した場合、そのユーザーは印刷を実行することはできません。数量制限の詳細については、プリンタの『ユーザズガイド』を参照するか、管理者に問い合わせてください。

付録

免責

2019年5月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、www.lexmark.com/privacy にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、www.lexmark.com にアクセスしてください。

© 2016 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark および Lexmark ロゴは、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

App Store、Mac OS、OS X は、Apple Inc. の商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

索引

アルファベット

iOS 拡張機能

- Lexmark 印刷 17
- Lexmark 印刷を有効にする 17
- Web ページを印刷する 17
- 写真を印刷する 17
- ドキュメントを印刷する 17

iOS 拡張機能で Lexmark 印刷を有効にする 17

iOS 拡張機能を使用して印刷する 17

Lexmark 印刷でファイルを共有できない 24

LPM Cloud サーバー

- デバイスリストに追加する 8
- LPM Cloud サーバーを追加する 8

LPM サーバー

- 印刷ジョブを委任する 14
- 印刷ジョブを削除する 15
- 印刷ジョブを送信する 13
- 印刷ジョブをリリースする 14
- 削除する 9
- デバイスリストに追加する 8
- ニックネームを更新する 9

LPM サーバーに印刷ジョブを送信する 13

LPM サーバーに印刷ジョブを送信できない 24

LPM サーバーのニックネームを更新する 9

LPM サーバーを削除する 9

LPM サーバーを追加する 8

Web ページ

- 印刷する 11
- Web ページを印刷する 11
- iOS 拡張機能 17

あ行

アプリケーションをインストールする 7

印刷キュー

- 履歴をクリアする 15
- 印刷キューの履歴をクリアする 15

印刷ジョブ

- LPM サーバーから削除する 15
- LPM サーバーからリリースする 14

LPM サーバーに送信する 13

- 委任する 14
- 再送信に失敗した 15
- 実行中のジョブを削除する 15
- 失敗したジョブを削除する 15
- 印刷ジョブを削除する

LPM サーバーから 15

印刷ジョブをリリースする

LPM サーバーから 14

印刷する

- 印刷設定 12
- ドキュメント 17
- 印刷設定 12

か行

概要 6

カメラ

- 印刷する 11
- 写真を追加する 10
- カメラから印刷する 11
- カメラから写真を追加する 10

ギャラリー

- 写真を追加する 10
- ギャラリーから写真を追加する 10
- クラウド認証ログインコード取得する 16
- クラウド認証ログインコードを取得する 16

クリップボード

- 印刷する 12
- クリップボードから印刷する 12
- 原稿をスキャンする 9

さ行

サーバー

- 通常使うプリンタに設定 9
- システム要件 6
- 実行中の印刷ジョブを削除する 15
- 失敗した印刷ジョブを再送信する 15
- 失敗した印刷ジョブを削除する 15
- 写真

印刷する 11

- 写真を印刷する 11
- iOS 拡張機能 17
- ジョブが正常に印刷されない 24
- スキャンできない 24

設定ファイル

- インポートする 22
- 設定ファイルの要素理解する 19
- 設定ファイルをインポートする 22
- 設定例 19

た行

通常使うサーバー 9

通常使うサーバーを設定する 9

通常使うプリンタ 7

通常使うプリンタを設定する 7

データセンター

- 選択する 8
- データセンターを選択する 8
- デバイスを検証できない 25
- ドキュメント

印刷する 17

スキャンする 9

ドキュメントを印刷する

- iOS 拡張機能 17
- トラブルシューティング
- Lexmark 印刷でファイルを共有できない 24

LPM サーバーに印刷ジョブを送信できない 24

ジョブが正常に印刷されない 24

スキャンできない 24

デバイスを検証できない 25

ファイルタイプがデバイスでサポートされていない 24

プリンタ機種がサポートされていない 25

プリンタに直接印刷できない 23

プリンタまたは LPM サーバーが見つからない 23

文字化けしたテキストが印刷される 23

要求を完了するために必要な数量の割り当てが残っていない 25

は行

ファイルタイプがデバイスでサポートされていない 24

ブックマーク

- 印刷する 11
- ブックマークを印刷する 11

プリンタ

通常使うプリンタに設定 7

ニックネームを更新する 7

プリンタ

削除する 8

追加する 7

プリンタアラート

状態を確認する 7

プリンタ機種がサポートされていない 25

プリンタに直接印刷できない 23

プリンタの状態を確認する 7

プリンタの消耗品

状態を確認する 7

プリンタのニックネームを更新する 7

プリンタの保留ジョブにアクセスする 16

プリンタまたは LPM サーバーが見つからない 23

プリンタを削除する 8

プリンタを追加する 7

変更履歴 4

保留ジョブ

プリンタにアクセスする 16

保留ジョブ、表示

プリンタを設定する 16

保留ジョブを表示するためにプリンタを設定する 16

ま行

文字化けしたテキストが印刷される 23

や行

要求を完了するために必要な数量の割り当てが残っていない 25